

2013 年 12 月 24 日

薬物動態談話会 特別会員の選任基準及び選任手順

1. 選任基準

特別会員は、「官」あるいは「学」に所属し、本会に多大なる貢献があった者あるいは貢献が期待できる者で、かつ、幹事会で承認された者とする。

2. 選任手順

- (1) 役員*は選出基準に従い特別会員の候補者を推薦する。この際、会長及び常任幹事が主体的な役割を果たして選考し、庶務幹事に審議を依頼する。ただし、「薬物動態談話会への貢献」とは、年会・例会・セミナー等で講師を務めるなどを考慮する。
- (2) 庶務幹事は、特別会員候補の選任可否を役員に発議する。審議は、例会時の幹事会に加えてメール審議も可とする。また議論を尽くして全会一致をもって承認とする。
- (3) 幹事会で新規特別会員として承認を得た後に、会長と庶務担当常任幹事が話し合い、会長または庶務担当常任幹事が候補者に就任の打診を行う。（打診メールには打診を行わなかった方をccに加える）
- (4) 候補者の就任受託を受け、庶務幹事は会長名で正式に特別会員就任の要請をする（書式-1）。「薬物動態談話会の特別会員へのご就任確認書」と返送用封筒を送付する。
- (5) 薬物動態談話会は、候補者から「薬物動態談話会の特別会員へのご就任確認書」の受領をもって、特別会員就任と認める。新規特別会員には例会等の案内を差し上げる。
- (6) メール審議の場合は、次回の幹事会で、庶務幹事から新規特別会員の登録を報告する。
- (7) 新任の特別会員は、最初に参加いただけた会合で就任のご挨拶をいただく。

*：役員（幹事会メンバー）

名誉会長、会長、常任幹事、担当幹事（企画、セミナー、会計及び庶務担当）

(書式-1)

201#年##月##日

〇〇大学 大学院 〇〇研究科

〇〇 〇〇 先生

薬物動態談話会「特別会員」就任のお願い

拝啓、(時候の挨拶)、先生におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

(option;先般は薬物動態談話会におきましてご講演を賜り誠に有難うございました。)ご存知かと思いますが、本会は医薬品の開発及び評価における薬物の生体内動態研究の学問的並びに技術的な情報交換と産、官、学の相互研鎖交流を目的とした勉強の場でございます。

この度、薬物動態談話会幹事会で協議し、本会にご貢献いただいた、あるいは今後ご貢献いただきたい先生方に、新たに「特別会員」としてご就任をお願いすることになりました。先生におかれましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、「特別会員」として本会に参加いただき薬物動態分野の活性化のためご協力を頂きたいと考えております。

本会の基本的な活動として、年4回の半日または1日例会(東京あるいは大阪)、夏のセミナー、秋の年会(浜松)を開催しております。現在の構成メンバーは「特別会員」、「功労会員」として大学や研究所等(官・学)における薬物動態関連分野の先生方(約60名)、「一般会員」として製薬関連企業の法人会員(約70社)でございます。

「特別会員」としてご就任下さいました場合、事務局から例会等の開催案内を定期的に送付いたします。各例会へのご参加は無料で、先生のご自由ですので、お気軽にご参加下さればと思います。また、別途に参加の確認を致します、1月例会の新年会(東京)参加費、及び11月の年会での交通費・宿泊費・意見交換会費は談話会で負担いたします。

つきましては、「特別会員」ご就任のお願いに関しまして、先生のご意向をお伺い致します。お手数かと存じますが、添付の書類「薬物動態談話会の特別会員へのご就任確認書」に必要事項をご記入の上、#月末までにご返送下さいますようお願い申し上げます。

敬具

薬物動態談話会会長
理化学研究所
杉山 雄一

薬物動態談話会の特別会員へのご就任確認書

薬物動態談話会の「特別会員」としてのご就任を

☐ 承諾する

☐ 辞退する

(いずれかにチェックをお願い致します)

ご記入年月日：201#年 月 日

【ご連絡先】

1. ご氏名：

2. ご所属：

3. ご住所〔資料送付先〕（特別会員にご就任いただける場合）：

4. 電話番号/FAX 番号〔資料送付先〕（特別会員にご就任いただける場合）：

5. E-mail アドレス〔資料送付先〕（特別会員にご就任いただける場合）：

註 1：上記 3、4 及び 5 の個人情報は、薬物動態談話会の各会員には公開せず、幹事会または事務局から先生への連絡の目的にのみ使用させていただきます。

註 2：201#年##月##日までに、ご連絡をお願い致します。